

会 議 録

会議の名称	西東京市介護保険運営協議会第2回会議
開催日時	令和4年10月14日（金曜日） 午後7時から午後8時まで
開催場所	西東京市役所 田無第二庁舎4階会議室
出席者	（出席委員） 渡邊委員長、梶川副委員長、中山委員、伊藤委員、 内田（美）委員、横山委員、尾林委員、小柳委員、篠宮委員、 小口委員、新井委員、内田（孝）委員、齋藤委員、 （欠席委員） 瀬ノ田委員、浅野委員、伊集院委員、富樫委員 （事務局） ささえあい・健康づくり担当部長、高齢者支援課長、 介護保険担当課長、以下9人
議 題	（1）協議事項 西東京市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第9期）策定のためのアンケート調査について （2）報告事項 令和3年度西東京市介護保険特別会計決算について
会議資料の名称	（事前送付資料） 資料1 西東京市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第9期）策定のためのアンケート調査の概要 参考資料1 令和3年度西東京市介護保険特別会計決算の概要
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録

会 議 内 容

<p>1 開会</p> <p>2 議題</p> <p>（1）協議事項</p> <p>西東京市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第9期）策定のためのアンケート調査について</p> <p>○事務局</p> <p>西東京市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（第9期）策定のためのアンケート調査の概要について、資料1に沿って説明。</p> <p>○委員</p> <p>第8期計画の施策6項目から、今回第9期計画に向けて視点を5項目に絞った流れについて教えてほしい。</p>

○事務局

第8期計画の施策は、アンケート調査結果と国が示した指針を参考としながら、6点の施策（施策の方向性）として整理したものである。今回お示した5項目は、施策というよりも前段階の必要な視点という意味で整理させていただいた。この後、調査結果を多面的に分析して、この視点を肉付けしていきながら施策としてまとめていくという流れで考えている。

○委員

国の動きで、ヤングケアラーへの支援が出ている。学校の虐待委員会などに出ていると、不登校の子どもが大分多くなっている。親を助けるために学校に行かない子が増えている。そういう中で、市として教育委員会と対応しながらそういう調査ができないか、お伺いしたい。

○事務局

ヤングケアラーへの支援は、今後重要な課題になると考えている。今回の調査は、高齢者向けで取り組んでいるが、ヤングケアラーの実態把握については、今後教育委員会で予定されている計画策定の中で、調査が行われると伺っている。こうしたところで補足できれば良いと考えている。

○事務局

国は、こども家庭庁設立に動いており、関連法令は2023年4月から動き出す予定である。ヤングケアラーについては、高齢者施策ともつながりが深いのが、保健部門の中でもヤングケアラーの課題が出ている。ヤングケアラーについては、国、都、市の施策の中で、実態把握していくことになると考えている。

○委員

ヤングケアラーのことで気になった家庭があって、何回か会ったことがあったが、子どもがすごくしっかりしていて、お母さんも若い。子どもがしっかりしているので、頼りにしており、助けてあげたいと思っていた。そういうことがあった時は、市役所のどこへ報告・相談したらいいか。

○委員

学校の中に、地域の見守りということで、主任児童委員が必ずいるが、市民の方は主任児童委員の存在をあまり知らないことが多いので、まずはその地域を担当する民生委員に相談してもらえば、主任児童委員とともに学校にも働きかけるし、市役所の担当部署にもつなぐことになる。

○委員

第5期地域福祉計画の策定に向けて、アンケート調査がされるが、こちらのアンケートの内容と連動性があるかを教えてほしい。

○事務局

地域福祉計画策定の庁内検討委員会があり、高齢者支援課もメンバーに入っている。アンケートの内容等は確認させていただいており、その中で本計画に反映できそうなアンケート調査の結果は、活用していきたいと考えている。

○委員

先ほど説明のあった、国の検討課題と第9期計画の視点案との関連性をどこかで示してもらおうと、西東京市は全部網羅してやっているということが明確になる。今後国の動きが報じられた時に、関連性が分かりやすく、より身近なものに考えていただくことになるのではないかな。

○事務局

国の検討課題が14項目あり、現在、厚生労働省で議論が進められている。先ほどの5つの視点は、現在の重要な課題として受け止めている視点をたたき台として整理させていただいたもので、今後、アンケート調査を行って、関係の方々のご意見を集約して、分析する。

また、国の検討課題については、一定の課題整理がされた後、指針として示される。その指針とアンケート調査結果を踏まえて、9期の方向性、また肉付けされたものをこの協議会に資料としてご提供できればと考えている。

○委員

ご指摘の点は非常に大切なところだと思う。国の目標とアンケート調査が縦串、横串で決まると、介護保険で目指すところや地域性が反映できる9期計画になってくると感じた。またヤングケアラーの話もあるが、4番目の視点の家族介護への支援の視点は、とても大切なところなので、ぜひ縦串と横串ではっきり示していただけると、より実践できるものになると思う。

○事務局

家族介護への支援の視点は、9期計画の中で非常に重要な視点だと考えている。今回のアンケート調査でも、家族介護の状況の質問項目を増やし、詳細にお聞きしている。その分析結果を運営協議会の場でお示しさせていただきたい。

○委員

様々なアンケート調査の項目で、「ご意見を述べてください」という項目もあると思うが、

その中で出てくる言葉やキーワードを分析していただくと、さらに実践的なものになるという気がした。

○委員

以前アンケートにどういことを反映したらいいかということで、「高齢者の孤立化」という話をさせていただいた。コロナ禍で、皆さん接触を控えたりということがある。そういった意味では、今回、高齢者がICTを活用できているか、とか、コロナ禍でどうい生活の変化があったかを聞いていただいているので、今の社会情勢に合わせた質問が増えたと感じている。

○委員

在宅介護をしているが、在宅生活できない時に看護小規模多機能型居宅介護や小規模多機能居宅介護といった地域密着型サービスを利用したいが、なかなか訪問、デイ、泊りと自由に利用できないと聞いている。市に対して不満とかが出てないか。地域密着型サービスを使うと他のサービスが使えないので、西東京市に住みたくても最後まで住み続けられないのではと感じる。

○事務局

自由に使いづらいというご意見はいくつかいただいております、何か良い策があればと考えている。

○委員

やはり登録人数の中で決められたサービスを使い合うので、使いづらい。地域密着型サービスは、手軽に使えて、使いやすい部分もあるが、使いづらい部分もあるというところが皆さん分かっていないと思う。地域密着型とか、市内とかと言わないで、全体的にうまく効率的に使える西東京市ならではの取組が必要。

在宅サービスを手軽に使えて夜間でも使いたい時に使えるサービスを提供してもらえるようなシステムにしてほしいと強く願っている。

○委員

アンケートの対象について伺いたいが、調査1の高齢者一般調査では、1,000名程度が対象となるとある。この1,000名程度というのは、抽出の基準のようなものがあるのか。

○事務局

高齢者一般調査については、認定を受けていない高齢者の方にできるだけ広く実施したいという趣旨のアンケートである。統計学的には400名程度回収できれば一定程度状況が把握できると言われており、回収率を含めて今回1,000名と設定させていただいた。

○委員

医療機関調査の看取りの中で、ACPの項目は入っているか。

○事務局

医療機関調査の中で、看取りの状況の項目はあるが、ACPは今の案では入っていない。今後追加させていただきたい。

○委員

前回のアンケートの回収率が載っているが、医療機関調査や国の必須調査である在宅介護実態調査の回収率が比較的低いという印象があったが、何か要因があるか。また何か工夫するところはあるか、教えてほしい。

○事務局

在宅介護実態調査は、対象が在宅で認定を受けた方とその家族の方で、対象が限定的な調査であるということと、回答にあたって、回答者の同意を得ないといけないというところがあり、そういったことが影響して低い回収率につながったのではないかと考えている。回収率を上げるためには、調査内容を周知して、環境を整えながら、他の調査と同様に、回答いただけない方には催促をさせていただき、回収率の向上に努めたい。

○委員

自分がアンケートに答えるとする、高齢者一般調査だが、夫婦で互いに助け合いながら生活しており、それを「介護していますか」と言われると、介護とはどのあたりを介護というのか。例えば85歳の夫は耳がほとんど聞こえなくなっており、用事はほとんど筆談ですが、そういうことも介護に入るか。

○事務局

介護という言葉は、人によって捉え方の幅があると思うが、その人が思う「介護」の意味で回答していただいていると考えている。例えば、「生活する上で、何らかの手助け、支え合いを必要とする」ということも広く介護と捉えていただいている。介護保険サービスだけを指すわけではない。

○委員長

本日出た意見を踏まえて、事務局で調整していただき、アンケートを実施してもらいたい。

(2) 報告事項

令和3年度西東京市介護保険特別会計決算について

○事務局

令和3年度西東京市介護保険特別会計決算について、参考資料1に沿って説明。

○委員

金額の記載で、億の使い方が千万と一緒だと数字が読みにくい。

○事務局

金額が大きいため、わかりやすくしたつもりだが、今後の資料作成について留意していきたい。

3 その他

○事務局

次回の会議の予定を説明。

4 閉会